

シルバー あみ

第157号 平成31年3月28日発行

公益社団法人阿見町シルバー人材センター

広報委員会

住所 〒300-0331

稲敷郡阿見町阿見4671-1

TEL 029(888)2036

FAX 029(840)2486

URL(ホームページ) <https://webc.sic.ne.jp/ami/>

会員数 354名(2月28日現在)

男 262名 女 92名

理事会だより

平成31年1月21日(月)平成30年度第7回理事会が開催され、次の議案が審議承認されました。

1. 正会員入会の承認について
2. 規程の訂正について

平成31年2月25日(月)平成30年度第8回理事会が開催され、次の議案が審議承認されました。

1. 正会員入会の承認について
2. 定款の変更案について
3. 規則等の改正案について
4. 平成31年度配分金の支払日について

ボランティア委員会だより

～国道125号バイパス(コスモス畑)美化活動～

平成31年2月2日(土)、町の「花ひらくまち推進委員会」が主催する国道125号美化ボランティア活動が実施されました。

雪の残る寒いなか会員34名、職員1名が参加し、ゴミ袋とゴミバサミを持って、バイパス沿道のゴミ拾いをしました。



～中央地区緑地、阿見小学校の植木剪定ボランティア活動～

平成31年2月19日（火）植木剪定のボランティア活動が植木班会員23名が参加し実施されました。



「松の剪定講習会開催」

平成31年2月7日（木）井関農機株式会社様の構内をお借りして、松の剪定講習会を開催しました。植木班会員17名が参加しました。



安全委員会だより

平成31年2月13日（水）阿見消防署において、昨年度に引き続き救命講習会を開催し、26名の会員が受講しました。講習内容は、成人心肺蘇生法（心臓マッサージ）、AED（除細動器）の取り扱い、異物除去法、大出血時の止血法など約3時間にわたり、トレーニングを交え熱心に学びました。

講習会のまとめとして、指導員の方から成人心肺蘇生法については、普段通りの呼吸がされているか判断できな場合は、119番通報と躊躇なく心臓マッサージを行うこと。AEDの取り扱いにおいては、AEDから発せられるメッセージどおりに操作すること。異物除去法においては、



状況に応じ、背部叩打法、もしくは腹部突き上げ法を行う。大出血時の止血法では出血箇所を強く圧迫して止血する。ポイントの説明にあわせ、万一、このようなことに遭遇した場合

には「本日、実習したことの内容で出来ることをやれば良いです。」とのお言葉もあり、受講者一同、初期救命行動の重要性を改めて認識した講習でした。



事務局だより

1. 4月分の就業報告書の提出について

就業報告書は4月就業終了後、早急に事務局へ提出して下さい。5月7日必着

2. 配分金の振込日について

配分金の振込日は原則として毎月15日です。振込日が土、日、祝日の場合は順次繰り下げた平日になります。6月17日、7月16日、9月17日、12月16日、2月17日、3月16日が該当となりますのでご注意ください。

3. 年会費について

年会費については、4月若しくは5月の配分金より控除させていただきます。現在、未就業でも今後も会員として継続を希望される方は5月末までに、事務局へご持参下さい。

*会費未納の会員は、定款第8条に基づき退会手続きをしていただくこととなります。

会員のひろば

中央公民館の『管理人の1日』

勤務は8：00～17：00（A勤務）と17：00～閉館時まで（B勤務）に分けられます。A勤務は7時50分までに出勤します。本館の警備セット（セコム）の解除から始まり事務室と玄関の開錠などが続きます。その日の施設利用状況を確認後、館外を巡回をしながら体育館の警備セットの解除と陶芸室は利用があれば警備セットの解除を行います。A勤務の作業は上記を含み約30のチェック項目の所定作業が決められています。一つ一つ確認しながら作業を進めて行きます。

他の公民館にはない業務として、倉庫や体育館に管理保管されている多くの備品の外部への貸出しがあります。例えば、パイプ椅子を60、テーブルを36、展示用パネル20など備品の手配や搬出作業の手助けをします。備品の返却時には立ち会って数量や異常の有無を確認します。

当番が記録する管理日誌には連絡事項欄があり、そこには多くの作業が記載されています。例えば、広い構内での草取り作業、落葉期にはサクラ、ケヤキなどの落ち葉や枯れ枝の処理など作業が連日記載されています。その他にプランターの花の手入れ、学習室などの椅子の修理、ドアの修理、水道の蛇口のパッキン交換、犬のフンや死んだ野鳥の

処理など、実施された多様な作業が記載されています。

このような担当会員の常日頃からの目配りや気配りによる地道な活動が公民館を利用される皆様の快く、活動しやすい環境を作り出していると自負しています。

B勤務は16時50分までに出勤します。A勤務者から業務引継ぎを受けます。続いて、施設の点検・確認のため構内外を巡回します。その後、事務室の受付窓口の勤務に入り、夜間利用者の対応もします。B勤務は所定作業が約40のチェック項目があり、一つ一つ確認して進めていきます。

公民館利用の最終時刻は21時です。懐中電灯を片手に巡回、点検を行います。体育館の照明、戸締り点検後施錠して警備セットをします。本館の利用部屋の点検施錠、非常口点検、冷暖房の空調機の停止、消灯など最終点検をして施錠・警備セット（通常は21時15分、時には21時30分）をして業務終了となります。

私は公民館に配属されて一年半が過ぎました。A勤務の最初の頃は本館3階までの往復、体育館や陶芸室の往復など万歩計は約18,000歩を記録していました。最近は業務内容も身につく余裕を持って行動できるようになりました。このことは配属されている会員の皆様の丁寧なアドバイスや手助けによるものと心から感謝しています。 会 員 S・K

● 新しい会員のご紹介 (H31年1月1日～2月28日) 2名

会員番号	氏 名	性 別	行 政 区	職 群
1537	湯原 三男	男	若 栗 北	技 能
1538	藤原 光枝	女	寺 子	一 般 作 業



よろしくお願ひします。

一口メモ

私はB級…



スーパーの陳列棚に綺麗に並ぶ商品の数々、皆さんご存知のように生産時点では全てが綺麗に整っている訳でもなく、過度な選別の結果、あの様な光景が生まれた。子供の頃はあんなことは無く、もっと雑多な感じだった。

賞味期限間近の商品はどんどん廃棄、選別でもれた野菜は畑に野ざらし、何とかならないでしょうか？原因は我々にあるのではないのでしょうか。多少意味が違いますが、B級グルメのように世の中に認知され、市場性があるようにならないでしょうか？

今、日本では1,788万トンの食糧が廃棄され、一方で6人に1人が必要十分な食事ができないでいる。驚きの数字である。

セカンドハーベストジャパン（代表 外国の方）が企業と掛け合い、廃棄寸前、B級品？等をボランティアで全国各所で無料配布を行っている。阿見町でもフードバンク茨城の活動に賛同し、阿見町総合保健福祉会館ロビーに「きずなボックス」が設置されています。

まだまだ、無駄になっているB級食材？特に野菜が… 我々シルバーで 何とかありませんかね。

私はB級が気になってしょうがない。

広報委員 K・O

公益社団法人阿見町シルバー人材センター

広報委員会

住所 〒300-0331

稲敷郡阿見町阿見4671-1

TEL 029(888)2036

FAX 029(840)2486

URL(ホームページ) <http://webc.sic.ne.jp/ami/>

会員数 356名(12月31日現在)

男 263名 女 93名

シルバー あみ

第156号 平成31月年1月24日発行

年頭のご挨拶

(公社)阿見町シルバー人材センター 理事長 天田 富司男

明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、会員の皆様、当センターをご利用いただいている町民の皆様にはセンターの運営に対し、ご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、超高齢化社会を迎え、生産年齢人口が減少していく中、わたくし達会員の果たす役割は、益々重要になってくるものと思われます。そのためには、健康で働く意欲を保ち、これまでに、培った能力や経験を活かすと共に、新たな就業に欠かせない技能、技術を身に付け、現役で活躍し続けることが期待されます。

さらには、就業するなかで地域社会と密接な繋がりを保ち、人と人との交流を大事にしていくことが大切です。

そのためにも、シルバー人材センターとして安定した就業活動と会員の皆様のニーズに応えられるような、就業先の開拓に取り組んでまいりたいと考えております。

会員の皆様の生きがいの充実、健康の維持・増進や地域社会の維持・発展に貢献すべく当センターの果たす役割を認識し、会員の皆様、町民の皆様にも認められるセンターを目指してまいります。

結びに、皆様のご健康とご活躍を祈念し年頭のご挨拶といたします。

ダイヤモンド筑波

筑西市母子島遊水地

撮影者 西川 覚 会員



理事会だより

○平成30年11月19日(月)平成30年度第6回理事会が開催され、次の議案が審議承認されました。

1. 正会員入会の承認について
2. 規定の改定等について
3. 専門委員会委員の承認について

事業委員会だより

平成30年11月19日の理事会において、事業委員会の創設が承認され、第1回の委員会を12月14日に開催しました。

委員長には高野副理事長、副委員長に小野寺常務理事を中心に、委員に松本幸雄、芳賀勝弥、金澤晴久、齋藤憲夫会員が就任し、事務局から小泉、柳生、笹沼職員が対応することになりました。

この委員会の所掌事項は、①会員に適した就業機会創出活動を行うこと、②会員や顧客等への訪問活動、アンケート調査に関すること、③会員の就業相談に関することなどを中心に活動していくこととなります。どうぞよろしく願いたします。

ボランティア委員会だより

平成31年1月7日(月)第5回委員会開催

1. 予科練平和記念館の除草作業(平成30年10月15日実施)結果報告
会員39名 職員5名 計44名
2. 第4回R125号バイパス美化活動について
平成31年2月2日(土)実施予定
3. 植木班会員実施予定の中央緑地及び阿見小学校の植木
剪定ボランティア活動について
平成31年2月19日(火)実施予定
4. 1月7日使用済切手を社会福祉協議会に寄付した旨報告



事務局だより

◎配分金支払証明書は、平成30年に就業し得た配分金です。確定申告に必要な書類です。
該当する会員は、確定申告を必ずして下さい。(別紙参照)

会員のひろば

『親父のひとりごと』

「〇〇さん、お早うございます。シルバー人材センターの〇〇です。
この度は、仕事をご用命戴きまして、ありがとうございます。
今年はどんな形にしますか。気になるようなところはございますか。」

「あら、いつ見てもお元気ですね。以前とちよっとも変ってないわね。植木の手入れはお任せします。〇〇さんを信用していますから、宜しくお願いします。できるだけコンパクトに



お願いします。」「はい、解りました。期待に添えるよう、早速仕事に取り掛かります。」
一通り、挨拶を終えると、メンバーとの作業の打ち合わせですが、ほとんど毎日同じメンバーで作業をしているので、作業の範囲等を指示すれば、ツーカーの仲間なので安心して任せることができます。

さて、実際の作業では樹木は生き物なので、生長の度合いが場所、時期、方角等で違うのでハサミの入れ方に工夫が必要となります。先ず、全体像をしっかりと頭に入れて、剪定する枝の強弱の割合、残す枝、カットする枝等、この見極め作業が、最も重要なポイントとなり、仕上がりに影響を及ぼします。ハサミの入れ方、切り方は、我々植木屋にとって創意工夫は永遠のテーマです。また、ハシゴを下りて仕上がり状態の確認作業は絶対に必要になります。

こうして、細心の注意を払って剪定をし、やり残しはないか、最終確認をし、「よし、これならば、お客様は満足してくれる。」と心に呟き、1本の木の剪定を終了させて、次の木に移動します。次々と、この作業を繰り返し全体を仕上げていきます。

今、完了した木々が無事に生長し、お客様の目を楽しませ、豊かな心になって戴きますよう、自分の心にも念じ、来年もまた、同じ木々をやってみたいものです。

「奥さん、作業が終了したので確認をお願いします。」「あらー、すごーい、私が想像していたものよりもダンゼンいいわ。また、来年も是非来てね。」「ありがとうございます。今後とも宜しくお願いします。」

植木屋は今の自分にとって天職だと思っています。「三方善」の理念のもと、健康に留意してお客様に喜んでもらえる仕事をしたいと考えております。関係各位の皆様のご指導のほど宜しくお願い申し上げます。親父の1日の作業でした。 会員 N・T

草取り班の仕事雑感

平成30年度の南平台の仕事は、総日数47日。草刈班との連携は20日、植木班とは27日。この他、公園の雑草取りが、何日か入って来る。天気予報と他の班との連携が大切。

班人数は、ほぼ15名で掛け持ちがほとんどである。最も大切なことは、安全の確保、健康管理、チームワーク、やりがいと感じている。打合せ以外に、常に仲間の動きを見てフォローしたり、作業位置を変えるなどの臨機応変の対応が効率化につながる。



南平台の作業場所は、ほぼ13箇所あり、それぞれに留意すべき点がある。慣れるまでは見よう見まねでするしかないが、先輩達の動き方や声掛けが大変役に立つ。

「ここはもっとこうすべきだ」という積極的な意見が数多く出て、実行すると、綺麗になっているのが目に見え、「やりがい」が出てきて、辛い作業も面白くなる。

お腹周りがスッキリ、体重は減少し、身体には最高。 会員 S・S

お願い 会員のひろばへの原稿や写真の投稿をお待ちしております。

● 新しい会員のご紹介 (H30年11月1日～12月31日) 5名				
会員番号	氏名	性別	行政区	職群
1532	昆野 正徳	男	一区南	一般作業
1533	和田山 三男	男	西郷	一般作業
1534	田中 とみ江	女	上長	一般作業
1535	小田倉 秋男	男	鈴木	事務整理
1536	根本 健次	男	二区南	一般作業

よろしくお願ひします。

一口メモ

テレビの影響は実に大きいです。毎日のように体に良い食物について放送されていますが、その品物がスーパーから消えてしまいますから驚きです。

最近、話題になっているのが「サバの水煮缶」これがEPA、DHAを多く含んで認知症にも良いとの事でスーパーから消えてしまいました。また、製造会社も消費に追いつかない状況のようです。ようやく、この間2個あったので手に取ったら、なんと3割近くも値上がりしているのにも驚きです。

私は「サバの水煮缶」は以前から安いし、栄養があるので大根のおいしい時期になると買って食べたのに、なかなか買えなくて困ります。

地球の向こうでは、食べ物もなく餓死している子供も大勢いるのに、日本は飽食のあまり食べ過ぎで、やれダイエットだ、やれ血液サラサラの食事だとかのことがテレビで毎日のように流れています。要は何でも万遍なく食べ、出来るだけ暴飲暴食をしない事が大事だと思います。

広報委員 K・N

予防しよう 冬の感染症

感染症の流行が聞かれる季節になりました。

近年、日本では毎年約10人に1人がインフルエンザに感染していると言われています。

感染症は、ウィルスなどの病原微生物（病原体）によって引き起こされる病気です。

冬は空気が乾燥していて、低温、低湿度を好むウィルスの感染範囲が広がり、感染しやすくなります。身近な感染症としてインフルエンザ（38℃以上の発熱、頭痛、のどの痛み関節痛などの全身症状）、ウィルス性胃腸炎（ノロウイルスやロタウイルスなどにより突然の嘔吐や下痢症状を起こす）などがあります。

自分でできる予防と広めない対策をして、冬を元気に過ごしましょう。

予防のポイント

- ◆先ずは予防接種で自己防衛
- ◆次に病原体を体内に入れない
- ◆もし感染してしまったら…
- 医療機関を受診する
- 安静にして過ごす ●咳エチケット（マスクをする等）
- 感染が拡大しないように、人との接触を極力さける



出所 中央労働災害防止協会

「安全衛生かべしんぶん」

シルバー あみ

第155号 平成30年11月29日発行

公益社団法人阿見町シルバー人材センター
広報委員会

住所 〒300-0331

稲敷郡阿見町阿見4671-1

TEL 029(888)2036

FAX 029(840)2486

URL(ホームページ) <http://webc.sjc.ne.jp/ami/>

会員数 354名(10月31日現在)

男 260名 女 94名

理事会だより

○ 平成30年9月27日(木)平成30年度第5回理事会が開催され、次の議案が審議承認されました。

1. 正会員入会の承認について

～さわやかフェア2018開催!～



シルバー事業のPR及び会員募集と仕事の案内

草人形・瓢箪の展示販売

10月21日(日)さわやかセンター、広場等において、さわやかフェア2018が開催された。(阿見商工まつり、県立医療大「創療祭」との共催)当日は暑いぐらいの好天に恵まれ、23,000人の来場者で大賑わいであった。

当人材センターも会場の一角に展示ブースを設け、大いなるPRを行った。茨城県シルバー人材センター連合会からの応援を受け、役職員で1,500枚のPR紙を配布し、普及啓発活動(仕事のお願い、入会勧誘)を行った。

また、主催者である町への応援として、1名が事前の会議、前日準備。当日はスタッフの一員として参加した。

広報委員 K・O



ボランティア委員会だより

平成30年9月10日（月）、平成30年度第4回委員会を開催

1. 125号線バイパス第3回美化活動（8月18日（土）実施）結果報告について

会員25名 職員1名 合計26名 参加

2. 予科練平和記念館の除草作業（10月15日（月）実施予定）について



10月15日（月）会員39名、職員5名、計44名が参加し、予科練記念館のボランティア活動（除草作業）を実施しました。

安全委員会だより

～交通安全講習会開催～



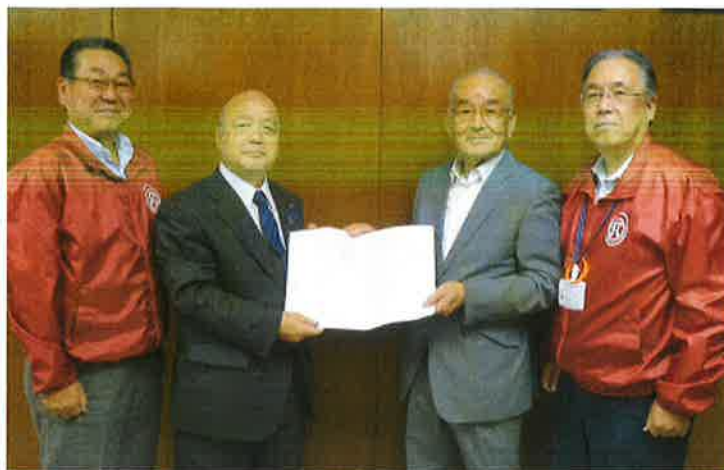
平成30年10月26日（金）第3回交通安全講習会を土浦自動車学校で実施し、参加者は20名。（男18名、女2名）でした。

改正道路交通法の改正点の確認（高齢者講習が制度化、準中型免許が新設）等の座学後、実技講習を受けました。見通しの悪い所では各段階停止、右・左折での合図は早めに出すよう、標識どおり運行するよう指導員からの講評がありました。安全確保に努め安全運転を心がけましょう。



「ニッポン一億総活躍プラン」を地域社会で実践する阿見町シルバー人材センターの
決意と支援の要望書を阿見町に提出！

10月15日、高野副理事長、大崎理事、小野寺事務局長が町役場を訪問し、千葉町長、
吉田町議会議長あての支援要望書を昨年引き続き提出しました。



事務局だより

◎事務局に新しい職員が入りました



柳生昌宏と申します。

9月から採用され、ただいま業務全般について勉強中です。

お客様、会員さんにご迷惑のかからないように職務に取り組んでまいりますので、よろしくお願い致します。



笹沼 充と申します。

9月から職員として事務局で業務に就いています。会員の皆さまの笑顔と仕事を早く覚えご協力をいただきながら取り組みたいと思っています。

どうぞ、よろしくお願い致します。

★12月分の就業報告書の提出について

12月分に限って、**12月20日(木)**までの就業をもって締切りとします。12月21日(金)までに、就業報告書の提出をお願いします(必着)。12月21日以降の就業につきましては1月分と合算して2月にお支払いしますので、ご了承願います。(植木・除草等は除く)

★センター休業について

12月29日(土)～1月3日(木)まで、年末年始休業となります。

会員のひろば

シルバー人材センターに入会して

私はシルバー人材センターに入会して十数年になります。当時はこんなに長く働くとは思いませんでした。

初めは民間のシール貼りの仕事を紹介されましたが、仕事がありません、月に2～3日でした。半年位したらやはり民間の会社の事務職の仕事を紹介されました。仕事は沢山ありましたが、結構キツイ事を言われたり、辛い目にも遭いました。それでも、希望の職種だったので長く働けるかと思っていたが、3年位働いたら会社の都合でまた辞める事になりました。

その後もゴルフ場の厨房等での仕事などを経て、福祉センターまほろばで働く事になった時は本当にほっとしました。全員がシルバーのメンバーなので気を遣うこともなく、和気あいあいと働くことが出来、出勤の日が待ち遠しいほどでした。

現在は別の公共関連の仕事についておりますが、そろそろ年齢的に終わりの時期になりました。このようにいろいろの仕事に就かせて頂けるのも、皆様のお陰と感謝しております。

私にとってシルバー人材センターの仕事は第二の人生ではありますが、これまでの人生の半分位のページを占めると言っても過言ではありません。若い時より今のほうが充実感があり、張りのある人生となりました。

あと残り少ないシルバー人材センターでの仕事を初心忘れることなく、最後まで一生懸命有意義に働きたいと思っています。 K・N

● 新しい会員のご紹介 (H30年9月1日～10月31日)			3名	
会員番号	氏名	性別	行政区	職群
1529	稲葉 仁	男	シンワ	事務整理
1530	南部 芳春	男	白鷺団地	管理
1531	畑瀬 正弘	男	二区南	管理

よろしくお願ひします。

一口メモ

「あなたの心の部屋は空いていますか」

先日の新聞に、夫と「会話」成立せず12年・・・、まともな会話が出来ない婦人の悩みが、新聞に投稿されていました。読んでほっとしました。自分も似たような会話しかしていないのではないかと。そして、一緒にいる人と心が離れる寂しさは、一人でいる孤独以上につらいものがあるのではないかと思わされました。

「共に生きる」とか「共に喜ぶ」という言葉が頻繁に使われる時代ですが、反面、現代社会は、スマートフォンに代表されるように、面と向かった暖かみのあるアナログの会話が少なくなり、傷ついた孤独社会とでもいう状態になっているようです。

しかし、一冊の本が希望を与えてくれました。本の題名は堀肇著「心の部屋を空けて」。性格的に対人関係が苦手な人でも、話せる相手なり、状況が与えられれば、人は自分の話をするようになるというのです。

その状況とはどういう時なのか。それは、こちらの気持ち(心の部屋)に余裕のある時、人は心を開いて、自分のことを自由に語りだすというのです。私は嬉しい気持ちになりました。これから、もっと生活の中にすきまを作っていきましょう。 広報委員K・N

シルバー川柳

目覚ましのベルはまだかと起きて待つ S・I
舞い落ちる枯れ葉に重なるわが身かな K・N



お詫び 前号で役員講習会の続きは次号でとありましたが、紙面の都合上次回とさせていただきます。

公益社団法人阿見町シルバー人材センター

広報委員会

住所 〒300-0331

稲敷郡阿見町阿見4671-1

TEL 029(888)2036

FAX 029(840)2486

URL(ホームページ) <http://webc.sic.ne.jp/ami/>

会員数 354名(8月31日現在)

男 258名 女 96名

シルバー あみ

第154号 平成30年9月27日発行

理事会だより

○平成30年7月17日(月)平成30年度第4回理事会が開催され、次の議案が審議承認されました。

1. 正会員入会の承認について
2. 規程の改定等について
3. 運転業務従事者の年齢制限について

事務局だより

～さわやかフェア2018～

平成30年10月21日(日)阿見町総合保健福祉会館(さわやかセンター)で開催されます。当センターでは「シルバー事業紹介」「草人形販売」「瓢箪販売」を行いますので、皆さんのお越しをお待ちしております。詳細は「広報あみ」をご覧ください。

事務局からのお願い

平成30年度分の会費(2,000円)が未納の方は、早急に納入をお願いします。納入されない場合は、定款に基づき、会員の資格を失うこととなりますので、ご留意下さい。

安全委員会だより

平成30年7月18日(水)第1回安全就業パトロールを実施

① 不法投棄等回収業務

町内の道路

町内の巡回パトロール、投棄物回収

② 公共施設草刈り業務

文化会館建設予定地

草刈り、草集め、草回収、廃棄

③ 草刈り、植木伐採業務

井関農機㈱茨城センター

敷地内の芝刈り、草刈り、植木伐採



～交通安全講習会開催～

平成30年7月26日（金）第1回交通安全講習会をさわやかセンター2階会議室にて、
県警本部、牛久警察署から講師を招き開催しました。参加者は31名。

ドライバー目線でのシミュレーターを使用した予測体験KYT（危険、予測、トレーニング
の略）の体験学習をしました。

牛久警察署管内で本年死亡事故3件発生（3件とも阿見町内）高齢者の事故が多発して
います。常に安全運転に努めましょう。



ボランティア委員会だより

平成30年7月23日（月）、第3回委員会開催

1. 第2回R125号バイパス美化活動（7月14日（土）実施）結果報告について
会員30名 職員1名 計31名 参加
2. 第3回R125号バイパス美化活動（8月18日（土）実施予定）について
3. 予科練平和記念館除草作業について
10月15日（月）実施予定

～国道125号バイパス第3回美化ボランティア活動～

『花ひらく町推進委員会』が主催する、国道125号バイパス美化活動を8月18日
（土）実施しました。当センターからは31名が参加し、ゴミ拾い作業をしました。



会員のひろば

『鍋』

今年の夏は危険なほどの暑さでしたが、どうにか乗り切ることができました。

そして、いよいよ鍋の季節になってきました。まだ、ちょっと早いですか？「鍋」と聞くと、季節的に「寄せ鍋」や「湯豆腐」、「おでん」などを思い浮かべます。

昨年の話になりますが、何気なくテレビのチャンネルを変えていると、真面目そうな二人の男性が何やら真剣に話をしていました。チャンネルを変える手を止めて二人の話を聞いていると、祖父の興した鋳物工場を立て直し、その後「鍋」を作る会社に変身させたということでした。どうせ作るなら世界一の鋳物鍋を作るという思いで、3年もの歳月をかけて無水で調理できる鍋を開発したといえます。鍋などに関心など持ったことのない私は、どれをとってもそんなに違いはないだろうと思っていました。が、鍋を完成させるまでの執念と技術開発の過程に引き込まれていきました。さらに、完成時の試食の様子や「だれが作ってもおいしくできる」という言葉に引き付けられていました。

そして、何よりも「カレーがおいしい」という言葉に魅せられ、この鍋に興味を持ってしまいました。「家のカレーがおいしくなるかも!!」という期待がわいてきて、つついネット検索。なかなかの値段で少し戸惑いました。

しかし、「おいしいカレー」を食べたい。取扱店を探し、見るだけでもと出かけて行きました。手に持つと重い、開発者の思いが込められているようでした。鍋を買ったからといって自分が調理するわけではないが思い切って購入しました。

早速、夕食時に基本の野菜シチューに挑戦してもらいました。「うまい！」だれが作ってもおいしいという言葉に嘘はなかったのです。次の日はカレーを作ってもらいました。水を入れず野菜から出る水分だけで出来るんですね。鍋ひとつ、バカにしたものではないことに思い至りました。彼らの三年間の努力と日本の町工場の技術力の高さに脱帽です。

会員 M・Y

—役員研修に参加して—

平成30年9月18日 小美玉市「四季文化会館みの一れ」で271名の参加で行われた。当人材センターからは天田理事長はじめ11名が参加し、下記の研修内容で行われた。

1、会員拡大の推進事例について

講師：(公社) 門真市シルバー人材センター 事務局長 和多幸司朗氏

和多事務局長は昭和58年4月から事務局職員として勤務し、平成21年4月から事務局長に就任し現在に至る。それ以降現在まで会員数、契約金額共に右肩上がり。人口12万5千、会員数1,650人(阿見町4万7千、会員数370人)、契約金額は6億3千万(阿見町2億7百万)驚きの数字である。和多事務局長就任以来9年間で約4億円から6億円、1.5倍の契約を達成された。

これらのことが話題になり大阪MBS毎日放送の情報番組で紹介されたり、読売新聞全国

紙面で紹介されたりした。何故にこれほどの成功をみたのか、事細かに説明された。

2、ドクターらく朝の健康ばなし

(紙面に限りがあり、続きは次号で)

「健康で生きがいを持って生涯現役で働き続けるための心構え」

ドクターらく朝こと立川らく朝は医学博士であり、真打の落語家でもある。当然医師であるから裏付けのある専門的な話がとても参考になった。

病気の最大の原因はストレスである。ストレスがあると免疫細胞（NK細胞）の働きが鈍り、1日で4,000個のがん細胞が新しく

生まれるといわれているが、それをNK細胞が攻撃死滅させる事が難しくなり、がんの発病となる。ストレスの解消は笑いである。嘘でもいいから笑う事、笑顔を作る事。そして、疲れも大敵、睡眠もしっかりとり、翌日に持ち越さない。これは、糖尿病、高血圧にも有効である。そして、常に生きがいを感じる事。 K・O



● 新しい会員のご紹介 (H30年7月1日～8月31日)			5名	
会員番号	氏名	性別	行政区	職群
1524	北山 紘行	男	中央南	管理
1525	眞島 浩	男	筑見	折衝外交
1526	三上 友子	女	筑見	事務整理
1527	坂口 明	男	霞台	管理
1528	加藤 誠	男	寺子	管理

よろしくお願ひします。

一口メモ



今年も酷暑の夏でした。その影響で、今年の梨は例年より甘いと思い、9月に入って豊水的最盛期に土浦の梨屋さんに行ったところ、「もうすぐ豊水の時期は終わりですよ。」と言われ、収穫時期が早くなっていた。梨の収穫時期はその開花時期で決まり、年々開花が早まっているとのことでした。これも地球温暖化の影響でしょうか。

最近が高齢化社会が当たり前のような長寿命の日本になりましたが、一方、大雨、台風の大規模化、次第に激しさを増す雷雨など、あまり良いニュースはありません。

真夏の気温が高くなるほど上昇気流が激しくなり、その結果、巨大な入道雲が発生し、激しい夕立になると言われています。地球規模では巨大な台風が発生するというのもわかります。巨大な台風は大きな渦が空気を押し上げるので、真冬は厳冬の寒気団が日本を襲うのもわかるような気がします。

高齢化と地球温暖化は相関があるのでしょうか？寿命が伸びれば伸びるほど、地球温暖化が進むのでは暮らしが辛くなりますね。地球規模で地球温暖化の影響を少しでも減らすために二酸化炭素の削減を努力していますが、その結果が高齢化社会へ以前のような穏やかな気候が戻ってくれることを望みたいものです。 広報委員 R・A

シルバー あみ

第153号 平成30年7月26日発行

公益社団法人阿見町シルバー人材センター

広報委員会

住所 〒300-0331

稲敷郡阿見町阿見4671-1

TEL 029(888)2036

FAX 029(840)2486

URL(ホームページ) <http://webc.sic.ne.jp/ami/>

会員数 357名(6月30日現在)

男 259名 女 98名

平成30年度定時総会開催

平成30年6月14日(木)、阿見町総合福祉会館で定時総会が開催されました。

始めに天田理事長の挨拶に続き、飯野保健福祉部長、吉田町議会議長からご祝辞を頂き、会員、役員、特別、職員、一般(民間企業)への表彰・感謝状贈呈を行い、議事に入りました。出席者135名、委任状136名、計271名で(会員数364名)と定数を満たしており、下記議案に関して承認されました。

1. 平成29年度事業報告

3. 平成30年度事業計画

2. 平成29年度決算報告

4. 平成30年度収支予算



理事会だより

○ 平成30年5月7日(月)平成30年度第2回理事会が開催され、次の議案が審議承認されました。

1. 正会員入会の承認について

3. 定時総会議案書(案)について

2. 表彰候補者の選定承認について

4. 規程の改定等について

○ 平成30年6月25日(月)平成30年度第3回理事会が開催され、次の議案が審議承認されました。

1. 正会員入会の承認について

3. 定時総会について

2. 賛助会員入会の承認について

4. 規程の改定等について

ボランティア委員会だより

平成30年6月18日（月）、第2回委員会開催

1. 第1回R125号バイパス美化活動（5月12日（土）実施）結果報告について

会員31名 職員2名 計33名 参加

2. 第2回R125号バイパス美化活動（7月7日実施予定）について

～国道125号バイパス（コスモス畑）美化ボランティア活動～

『花ひらく町推進委員会』が主催する、国道125号バイパス美化活動が雨のため翌週に順延となり、7月14日（土）実施しました。大変暑い中、当センターからは31名が参加し、コスモスの種まき作業をしました。



会員のひろば

職場紹介

《㈱ジョイフル本田荒川沖店》

私達の職場は荒川沖のホームセンターです。会員11名でトイレ紙、洗剤、子供用おむつの袋詰めです。トイレ紙、洗剤も重たいです。特に洗剤は大型化して1個1.8kg、1袋に6個袋詰めすると10.8kg、2時間で50個袋詰めすると900kg、4時間で100個袋詰めすると1800kg、重いです。

作業場はプレハブ倉庫で火気厳禁、冬は寒く、夏は倉庫内は35～38℃と暑いです。

暑さ寒さに打ち勝ち11名の会員が頑張っています。

会員 H・N

職場紹介

《デマンドタクシー》

皆さんこんにちは。

阿見町シルバー人材センターの会員になった切っ掛けは、昨年5月に某会社を退職し、長年の慰労に対する休養と称し、何もせずボーとしていましたが、友人からシルバーへの誘いもあり10月に会員登録しました。

最初の仕事はホームセンター内の灯油販売で購入されるお客様は様々で優しく声をかけて下さる方がいるかと思うと、わがままな方や命令口調で言われる方もいて、腹立しく思う

時もありましたが、仕事を頂いているホームセンター様にご迷惑を掛けないことを第一優先に考え対応した結果、無事3月で終了しました。

現在は、デマンドタクシーの受付業務（阿見町で運用しているデマンドタクシーの予約・変更・取り消し等の電話対応をすると共にシステム上の運行状況確認・登録・タクシー会社へ配車依頼）をしております。

電話を掛けて来られるのは、高齢者の方が多いため大きな声でゆっくりと話すようにしています。最近では、予約後に雑談されるお客様がいらっしゃり、忙しくてもお客様とのコミュニケーションを大切にしたいため対話するように努めています。

また、灯油販売での経験を活かし、親切丁寧を心がけ、より多くの方に利用して頂けるよう対応していきたいと思います。

シルバー会員となり、だらけた生活からの脱却、諸先輩方のご指導により、地域の方々へのサービス提供に携われたこと等に感謝致します。

会員 N・S



平成30年度 安全就業推進大会開催

7月6日（金）小雨降る中、水戸の茨城県総合福祉会館において開催されました。当センターからは、天田理事長をはじめ理事、安全委員、広報委員、事務局からの総勢12名が参加、全体では42センター、260名の参加でした。

冒頭に綿抜連合会長から総括の挨拶があり、平成29年度は残念ながら就業死亡事故が1件発生、傷害事故も前年比で40件増となり損害賠償額が増えている。是非一丸となって、「安全を全てに優先すること」を目標に事故回避に取り組んで頂きたいとの要望がありました。

この後、過去5年間と3年間における傷害事故減少への取組みに対し、優秀賞で日立市、優良賞で土浦市のシルバー人材センターがそれぞれ表彰され、続いて取組みについての紹介がありました。

午後は「シルバー世代の健康管理と安全就業」と題して、日本成人病予防協会の岩間先生から、健康寿命を延ばすためのノウハウや認知症のチェック法など、実演を交えながら伝授頂きました。また最後に「自転車交通ルールと事故対策」について、茨城県警の高草木警部補から講話があり、反射材の着用が事故防止に繋がるとの勧めがありました。



広報委員 K.N

賛助会員の紹介

今回、新たに賛助会員になられました事業者（団体）をご紹介します。（敬称略）

1. 白い雲パブリケーションズ

代表取締役 栗又 俊樹

土浦市卸町1-7-13 アイコー21内

☎ 029-843-8330

2. アイリスオーヤマ㈱つくば工場

工場長 西村 弘毅

阿見町星の里26-2

☎ 029-889-0280

● 新しい会員のご紹介（H30年5月1日～6月30日）					5名
会員番号	氏名	性別	行政区	職群	
1519	野口 吉一郎	男	岡 崎	一般作業	
1520	栗山 利彦	男	上 吉 原	管 理	
1521	杉原 祐二	男	筑 見	管 理	
1522	塩尻 邦彦	男	二 区 北	管 理	
1523	西川 覚	男	曙 南	事務整理	

よろしくお願ひします。

ーロメモ

皆さんも同じではないかと思いますが、歳を重ねてつくづく感じることは、月日の経つのが早いことです。如何ですか？若い頃は毎日が早く終わればいいと思っていたんですが、最近では「今日は、あれとこれをして・・・」などと毎日思っているも思うことの半分も手につかない有様で、とどのつまり「明日やればいいや！」の結論を出し居直ってしまう自堕落な毎日です。そんな生活状態に流されたままで、終活も出来ないままに一生を閉じてしまうかもしれませぬね。それもまた人生でしょう。

それにしても、最近の世情は恐ろしく成ったもので、何時・何処で事件事故に巻き込まれるかわかりませぬ。せめて残りの人生をそのような被害に遭い、三面記事を賑わす事件当事者に成ること無く、全うしたいものです。何も無い平穏な毎日に有難いと感謝しながら。

広報委員 T.T

熱中症予防ポイント

1. 日頃から睡眠や栄養バランスの良い食事を十分にとるなど体調に気を配る。朝食抜きは厳禁である。
2. 作業中、休業中、休憩時などに水分をこまめにとる。大量に汗をかく場合は塩分もとる。
のどが渇かなくてもこまめに水分補給を行う。
3. 就業場所の風通しに配慮する。
4. 服装は、通気性や吸湿性の良いものを身に着け、高温下では頭部や首筋に冷やしたタオルを巻いたり、屋外では帽子をかぶる。
5. 就業中は無理をせず、冷房のある施設や日陰などの涼しい場所で休憩を十分にとる。
6. 屋外での単独作業の場合は、定期的に連絡をとる。

*万が一、「通院加療」や「入院加療」をした場合は「熱中症見舞金制度」に加入しておりますので、センター事務局までお問い合わせください。



シルバー あみ

第152号 平成30年5月24日発行

公益社団法人阿見町シルバー人材センター
広報委員会

住所 〒300-0331

稲敷郡阿見町阿見4671-1

TEL 029(888)2036

FAX 029(840)2486

URL(ホームページ) <http://webc.sjc.ne.jp/ami/>

会員数 365名(4月30日現在)

男 269名 女 100名

理事会だより

○ 平成30年3月15日(木)平成29年度第7回理事会が開催され、次の議案が審議承認されました。

1. 正会員入会の承認について
2. センター事業組織体制について
3. 平成30年度事業計画(案)について
4. 平成30年度収支予算(案)について
5. 規程の改廃について

○ 平成30年4月19日(木)平成30年度第1回理事会が開催され、次の議案が審議承認されました。

1. 正会員入会の承認について
2. 平成29年度事業報告(案)について
3. 平成29年度決算報告(案)について
4. 規程の改定について
5. 専門委員会委員の承認について

ボランティア委員会だより

～国道125号バイパス(コスモス畑) 美化ボランティア活動～

平成30年5月12日(土)、町の「花ひらくまち推進委員会」が主催する国道125号バイパス美化ボランティア活動が実施され、会員31名、職員2名が参加し、沿道のゴミ拾いをしました。



～使用済切手の回収にご協力ください～

今年度より使用済切手を回収して阿見町社会福祉協議会に寄付し、福祉事業に活用していただくという計画をたてましたので、皆様のご協力をお願いします。

* 使用済切手の切り取り方 *

切手のまわり5ミリ程度の余白を残して封筒、はがきから切離してください。切手が複数枚の場合はまとめて切り取ってください。また、紙は剥がさないでください。キズのついた切手（消印以外の汚れがあるもの、破れているもの、まわりのギザギザが欠けているもの）は対象外となりますのでご注意ください。回収箱はシルバー人材センター受付カウンターに設置してあります。



「接遇マナーの基本」を受講して

「年をとると淋しさを感じる事が多いな」そう感じるには、今まで出来ていたことが、出来なかった時である。私の数少ない得意事のひとつに「電話対応」の良さがあつた。シルバー人材センターに入会したお蔭で7年間のブランクの末、仕事を心得初出勤の日、電話が鳴った。メモを片手に電話に出た。しかし、上手に内容を把握できず、しどろもどろの私がいた。自信を持っていただけにショックだった。落ち込んだ。

しかし、「接遇マナーの基本」の講習会に出席し、悟った。講師がおっしゃるに「マナーは日頃の意識づけで修得できる」その言葉を聞き、元気が出た。これからの日々を意識を持って生活すれば良いのだと思った。講師は難しい言葉ではなく、ごく日常的に使う事柄をやさしく教えて下さり、あっという間に2時間が過ぎた。そして、まとめのポイントとしてNHKを習わった。「N…にこにこ H…ハキハキ K…感謝の心を持って」勇気がわいてきた。そうだ！毎日暮らしの中で常にNHKを心がけ、笑顔で過ごすように努力しよう！と心に決めた。そんな、前向きな気持ちにさせてくれた講習会でした。 会員 K・S



事務局だより

平成30年度定時総会について

平成30年6月14日（木）9時30分～さわやかセンターにて定時総会を開催いたします。

先日ご案内した総会の出席・欠席の返事は出されましたか？

必要事項をご記入のうえ、6月1日（金）までに必ず返信して下さるようお願いいたします。

4 S（整理、整頓、清掃、清潔）を徹底しましょう！

4 Sとは、職場の仕事に必要なものだけが置かれ、必要なものがいつも同じ場所にあり、必要なものが汚れない状態であり、いつ見ても職場がその状態であって作業者の身体や服装がきれいであるという状態にあるようにする活動のことなのです。

4 S活動は職場を単にきれいにするという表面的なことではなく、職場の安全と作業者の健康を守り、そして生産性を向上させる教育プログラムであって、好ましい状態を維持することです。

会員のひろば

職場紹介

私は筑波南第一工業団地の中にあるF会社で受付（警戒、監視業務含む）の仕事をしております。仕事の目的は来社される諸業者等に対し、入、退場手続きを行い、人、物、車両の円滑で安全な流れを確保し、会社の業務に寄与することにあります。特に心掛けている事は「受付は会社の顔」と言われているように、会社のイメージを良くするのも受付の悪くするのも受付の対応によることが大であります。そこで、親切、丁寧、わかりやすくをモットーに対応しております。

F会社は敷地が非常に広く建物が5棟あり、駐車場も3ヶ所使用しています。そのため、特に初めて来社される人にはよりわかりやすい説明が必要になります。基本的に土曜、日曜祭日は休みで勤務時間は午前7時30分～午後8時まで、7名体制（1日3名出勤）でローテーションを組んでいます。

これから、ますます少子高齢化が進むなかで、私達シルバー世代の果たす役割は重要であると考えております。今後も健康第一で常に問題意識を持ちながら仕事に取り組んでいく所存です。

会員 Y・T

気がつけば

阿見町シルバー人材センターの会員になって、今年で23年目になります。入会した時には2～3年長くて5年とと思っていたので、これほど長く働けるとは自分でもびっくりです。何故これほど長く働けたかを考えてみると、病気をしなかったからだと思います。

では、丈夫に出来ているかというとなんかありません。風邪もひけば薬も飲んでいますが。ただ寝込むほど大きな病気をしなかったからだだと思います。

90歳を超した大先輩に聞いたことがあります。何故そんなにボケもせず元気で長生きなのですか？とすると、その先輩は永く生きたいと思って何かをしたことはありません。ただ悪いと言われていることはしない、丈夫で長生き出来るか、出来ないかは運だよと言っています。さあ、そうなると大変、私は運が良いとも思えませんし、悪いとわかっていても食べたい物は食べ、飲みたい物は飲み、したい時にはぐうたらをして過ごしています。

でも、仕事のある日は前日からシャンとします。仕事のお蔭で生活にメリハリがつき、

1日をしっかりと楽しく過ごせます。シルバーセンターに行き、仕事をし、人と話をし、1日が楽しく過ぎていきます。人によってはいつまでも働く気だなどという人もいますが、毎日が楽しく過ごせて気がつけば90歳を超していた。そんな人生であつたらいいなと思っています。少しあまいかな？

会員 Y・S

● 新しい会員のご紹介 (H30年3月1日～4月30日) 9名				
会員番号	氏名	性別	行政区	職群
1510	坂本 まさ子	女	若栗宿	技術
1511	山中 茂美	男	若栗宿	技能
1512	山本 哲生	男	白鷺団地	管理
1513	塚本 秀夫	男	岡崎	管理
1514	仲村 一枝	女	上郷	一般作業
1515	野上 静子	女	曙南	一般作業
1516	堤 良典	男	阿見台	折衝外交
1517	湯原 廣三	男	若栗宿	技能
1588	天田 富司男	男	青宿	事務整理

よろしくお願ひします。

一口メモ

先の講習会で

半年ばかり前、水戸で行われた講習会に参加して、妙に心に残っている言葉があります。「高齢者のための生きがい就労から公共社会形成のための有償ボランティア労働である」如何でしょうか？シルバー人材センターに登録したのは人それぞれかもしれませんが。お金が欲しい！暇をもてあましていて！退屈で退屈で…等々 まさしく人それぞれかと…私も当然どれかにあてはまっていました。しかし、どうも、しっくりこない。何がしっくりこないかも良くわからない。しかし、上記の「有償ボランティア」、「公共社会形成への参加」、これぞ、納得がいきました。単価が安かろうが、意に沿わない仕事だろうと有償ではあるが、ボランティアである。と思うとすべてが当たり前と思えて！世のため、人のため、是は徳を積むことと思えば納得がいきます。自分中心から社会のため、人のため。なんか格好良すぎかも…しかし平均寿命からすると残り十数年、どう生きるか、最終章に差し掛かっている今、整理しておかないと…世の中で困っている事はいっぱいあります。解決には人件費を伴った費用の面が問題になります。働き盛りの人件費までは賄えない困りごとは沢山あります。そこで我々の出番です。有償ボランティアの出番です。たまたま私は仕事を創出しなければならない事になっています。このような観点から只今新規事業を模索中です。新しい仕事として発表できればと考えています。会員の皆さんお友達、近所の方で暇をもてあましていての方がおりましたら、是非、我々の仲間にご誘ってください！徳を積みましょう！

広報委員 K・O

